

# 子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年4月10日

NO. 2

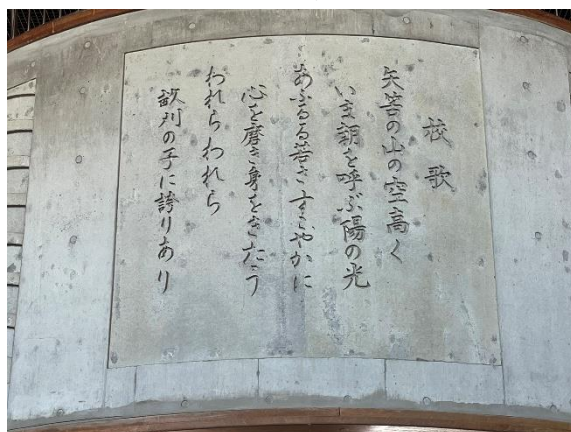
学校だより

校長 田中 成年

## ＜あぜかり教育は、子供ど真ん中＞ ～全員全力校歌～

始業式の子供たちの挨拶はとても素晴らしいものがありました。やる気に満ちあふれ進級した喜びと期待を感じました。

今年度第1学期の重点目標として、大人も子供も「全員全力で校歌」を歌うことにしています。校歌は、大人になっても忘れられない歌の一つではないかと思えます。歌詞の中には「ふるさと」を思わせる言葉が連なり、思い出深いものとなります。畝刈小学校の校歌は、とても力強く、「矢筈岳」「畝刈湾」などのふるさとを思わせる言葉も出てきます。保護者のみなさんも畝刈小学校の校歌を覚え、機会あるたびに一緒に全力で歌いましょう。



## ＜あいさつ・返事日本一＞

～品～

あいさつ・返事日本一を目指している畝刈小学校ですが、いつまでも「目指している」ではいけません。全国の小学校の手本となる「あいさつや返事」ができるようになりたいものです。令和6年度、今年度中に全員ができるようにしていきます。もちろん「多様性」「寛容性」を教育方針にしている畝刈小学校ですので、形にはこだわりません。子供たちができる方法であいさつや返事ができればよいと考えています。例えば、「大きな声であいさつ」が理想です。しかし、声には出さないものの「笑顔で深々とお辞儀」これも良いです。「手を振る」これも一つの方法です。様々な方法で自分なりの日本一のあいさつや返事ができればそれでいいと思います。「品」も加えてください。

まずは、「相手を思いやる気持ち」をもったあいさつの方法を考えてもらいたいものです。「朝起きたら、おはよう」「行ってきます」当たり前のことを実践していくのも身に付ける一つの方法です。